

倉橋学園の校章・校歌決定

4 月開校の小中一貫校

地域の自然・歴史モチーフ

倉橋小・中の校章のデザイン



校章と校歌が決まった。校章は倉橋西中1年の村田春菜さん(13)がデザイン。校歌は同中の福田真二教頭が作詞作曲した。いずれも同町の自然や歴史をモチーフにしている。

呉市倉橋町の3小学校と2中学校を統合して4月に開校する一体型小中一貫校、倉橋小・中(倉橋学園)の校

力し、輝いていけるように」との願いが込められている。仕上げは倉橋東中の非常勤講師城谷なるみさんが担当した。

校歌は、町で造つていたと伝わる遣唐使船や、住民が誇りにしている火山などを歌詞に散りばめた。夢や希望が膨らむようにと明るいメロディーを付けた。

統合するのは倉橋、尾立、倉橋東小と倉橋西、倉橋東中で、校舎は2006年3月に閉校した旧倉橋高の校舎を活用する。

統合検討委員会が5

校の全児童、生徒に校章のデザインと、歌詞に入れてほしい言葉を募集。それぞれ選び、校歌は市教委が福田教頭に依頼した。開校時の児童数は117人、生徒数は84人の予定。

(小林可奈)

平成25年4月に開校する倉橋小・中学校（倉橋学園）の校章及び校歌

H25. 2. 13 教育総務課

1 校章

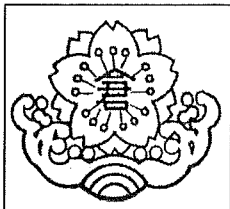
作成者 倉橋西中学校1年 村田春菜さん

仕上げ 倉橋東中学校美術科 城谷先生

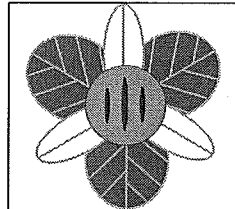
【新校章】



【参考（旧校章）】



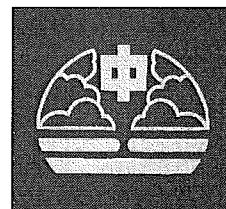
倉橋小学校



尾立小学校



倉橋東小学校



倉橋西中学校



倉橋東中学校

【校章の由来】

この校章は、倉橋の小中学校と倉橋の良いものを入れている。

中心の「倉」は、「倉橋学園（愛称）」の倉で、両側にある雲は、倉橋西中の校章に描かれているみんなの希望で、波は倉橋小の校章に描かれている瀬戸内海である。その上にある葉は、尾立小、倉橋東中のみかんの葉を表している。そして、一番上の星は、倉橋東小の校章に描かれている希望の光を表すとともに、五つの学校（五つ星）を表し、どの学校もが協力し、輝いていけるようにという願いが込められている（小さい星が三つの小学校で、大きい星が二つの中学校である。）。

2 校歌

作詞・作曲者 倉橋西中学校教頭 福田先生

歌詞及び楽譜は次ページを参照